令和８年６月１４日

令和8年度 東京都高等学校新人卓球大会 要項

主催： 東京都高等学校体育連盟

主管:東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部

標記の大会を下記要項にて開催します。希望校は期日までにお申し込みください。

記

１．期日・種目・会場

９月２３日（祝）	学校対抗	９：００～	エスフォルタアリーナ八王子（サブ）・秋川体育館
		９：３０～	横川ファインプラザ
１０月　３日（土）	シングルス	９：３０～	横川ファインプラザ
４日（日）	シングルス	９：１５～	福生市中央体育館
１８日（日）	シングルス	９：００～	多摩工科高校・足立学園高校
２５日（日）	シングルス	９：００～	日野市立南平体育館
		９：１５～	福生市中央体育館
１１月　３日（祝）	シングルス決勝大会	９：３０～	横川ファインプラザ
８日（日）	学校対抗の部決勝大会	９：００～	日野台高校
１５日（日）	ダブルス	９：００～	明大明治高校
２１日（土）	ダブルス	１２：３０～	富士森体育館
２３日（祝）	ダブルス	９：００～	明大明治高校
２９日（日）	ダブルス決勝大会	９：００～	明大明治高校

２．競技種目・参加数（最上学年は出場できません）

（１）学校対抗　各校１チーム　**抽選会の日時は決まり次第ホームページにて連絡いたします。**

（ 令和８年度 全国総体予選 学校対抗の部 ベスト８・ベスト１６・ベスト３２の学校が対象 ）

（２）シングルス 参加数制限なし

（３）ダブルス　参加数制限なし

３．代表数

① 第３０回関東高等学校新人卓球大会 兼 第５４回関東高等学校選抜卓球大会

Ⅰ部（令和８年１２月２１日～２３日／千葉県千葉市）学校対抗３校（１～３位）

Ⅱ部（令和８年１２月２１日～２３日／千葉県千葉市）学校対抗２校（４・５位）

② 全国高校選抜卓球大会（令和９年３月２２日～２５日／福島県郡山市）シングルス１名

③ 東京都・神奈川県強化練習会（令和９年１月２３日／港北スポーツセンター）

学校対抗８校・シングルス１６名・ダブルス８組

４．競技規定　現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

（１）選手は、(公財)日本卓球協会発行の令和８年度ゼッケンを背中につけること。

（２）日本卓球ルールで、特に留意すること。

ア．ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。

イ．競技用ユニフォームは(公財) 日本卓球協会公認マークの付いたものとする。

※　広告付きユニフォームは使用できない。

ウ．ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財) 日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。

エ．接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

５．競技方法

（１）学校対抗の部および個人戦はいずれもダブルスは１１本３ゲームスマッチ、シングルスは１１本５ゲームスマッチとする。

（２）学校対抗はベスト４決定戦から、シングルス・ダブルスはベスト８決定戦からタイムアウト制を適用する。

（３）学校対抗は、次の方法で行う。

ア．登録選手は４～７名とする。ただし、試合日が異なる場合には異なる７名で出場することができる。その際には、選手変更届を提出すること（校印省略可）。

イ．試合形式は４～６名でオーダーを組むことができる１ダブルス４シングルスで行う。試合順序は１番ダブルス・２番シングルス・３番シングルス・４番シングルス・５番シングルスを原則とする。

ウ．外国籍選手は１試合につき１名が、シングルス・ダブルスを問わずに１回のみ出場できる。

エ．ダブルスに出場する選手はシングルスにも重複出場できるが、ダブルスに出場した選手は２番に出場できない。また、シングルスは４人とも異なる選手が出場しなければならない。

オ．進行状況によってはシングルス４試合を先に行うこともあり得るが、この場合でもオーダーの組み方は上記「エ」の規定に従う。

カ．勝敗は３試合先取で決する。

キ．ベスト４決定まではトーナメント方式で行い、その後、１～４位リーグ戦と５～８位リーグ戦を行う。

（４）シングルス・ダブルスは、次の方法で行う。

ア．すべてトーナメント方式で行う。

イ．以下の条件に該当する選手の中からシングルス最上位の者１名を、全国高等学校選抜卓球大会のシングルス代表とする。必要に応じて代表決定戦を行う。

① 本大会学校対抗上位２校以外の学校に在籍する選手。

② 過去に以下の大会の代表（選手登録）経験がない選手。

・全国高等学校総合体育大会（学校対抗・ダブルス・シングルス）

・全国高等学校選抜卓球大会（学校対抗・シングルス）

・全日本選手権（一般・ジュニア・ダブルス）

ウ．シングルス最上位の者を全国高校選抜新人合宿に推薦する。（外国人留学生を除く）

（５）表彰は各種目ともに３位までとする。

６．使用球及び使用卓球台

（１）使用球は、(公財)日本卓球協会公認の４０ｍｍ白球（プラスチックボール）とする。

（２）使用卓球台は、(公財)日本卓球協会公認台とする。

７．参加資格

（１）令和８年度東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和８年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。

（２）年齢は、平成２０年(2008 年)４月２日以降に出生した者とするが、出場は２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

（３）チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。

（４）転校後６ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

（５）上記（１）～（４）の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

８．参加申込

（１）申込方法

必要事項をすべて記入した所定の申込用紙に学校長許可印を受け、（２）に従って提出する。

（２）申込締切日・提出先

９月１０日（木）事務局必着(郵送のみ)　※　締切日以降の申し込みは一切受け付けない。

提出先	**事務局：〒１０５－００２２　東京都港区海岸１－８－２５** **東京都立芝商業高等学校　渡辺　孝慈　宛**

９．参加費　右の期限までに所定の口座に振り込むこと。**振込期限：９月１０日(木)**

学校対抗	**１チーム**	**３，０００円**
ダブルス	**１組**	**１，２００円**
シングルス	**１人**	**８００円**

振込先口座　ゆうちょ銀行　００１８０－２－１５５０８０

※ 領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない領収証は発行できない。(振り込み確認には４～５日ほど必要)

※ 荒天等による中止・日程変更などの場合でも参加費の返金は行わない。

１０．その他 **(アドバイザーについて)**

・アドバイザーは、当該校から役職者登録をしている者または当該校の選手に限る。ただし、同一人物が複数校のベンチに入ることは不可。(初戦からゲーム間のアドバイスは可)

・役職者章には氏名、都道府県名、所属名を記入してベンチに入る際には必ず着用してください。

・会場に引率責任者のいないチーム・選手は委任状が必要（各会場１校１枚の提出で構いません。複数選手がいる場合には選手名の欄に複数名記入)。引率責任者は責任を持って選手の体調管理を行う。

・アドバイスルールの適用変更について

(昨年度まで)

「高校生以下の大会では、競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間のみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることはできない。」

(適用変更)

「競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。」となります。

卓球男子専門部事務局への連絡はメールでおこなうこと。

事務局 G-mail：koutairen.pinpon@gmail.com